

夜間総合観光

学年	科目名
2	選択科目Ⅲ〔昼間部の指定科目〕
2	観光地理（海外）
2	第2外国語（韓国語）
2	就職筆記試験対策Ⅱ
2	サービス接遇検定
2	コンピュータ
2	英会話
2	面接対策
2	就職対策（LHR）

対象学年	2年	学期	通年(前期)	学科	ホテル・ブライダル科・夜間総合観光科	
科目名	フロント・オフィス			クラス	EY選択	
担当講師(フルネーム)	中牟田登喜枝			実務経験	有(ホテル業界勤務歴)	
授業概要(内容)	ホテル業界経験者が実務経験をもとにフロント・オフィス業務を解説			授業形態	講義	
到達目標	ホテル業界の業務知識を身につけ、ホテル全体の流れを理解する					
使用テキスト	ホテルテキスト宿泊I フロントオフィス編					
成績評価方法	筆記試験50%、実技・提出物・平常50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					
	テーマ	授業内容				
1回	オリエンテーション	授業内容、評価方法、実技について フロントオフィスの意義と役割 フロントオフィスの組織と業務				
2回	客室の種類	客室タイプ 料金シルテム				
3回	リザーベーション業務	予約業務の重要性 イールドマネジメント				
4回	リザーベーション業務	宿泊予約の種類 宿泊予約システム概要				
5回	リザーベーション業務	予約受付の流れ				
6回	リザーベーション業務	宿泊予約受付業務 ①電話予約の基本 ②キャンセルと変更 ③リザーベーションカード作製 ④キャンセルチャージ				
7回	リザーベーション業務	インターネット予約業務 宿泊予約におけるその他の業務				
8回	リザーベーション業務	通常予約の演習 ①				
9回	リザーベーション業務	通常予約の演習 ②				
10回	リザーベーション業務	予約変更、キャンセル演習				
11回	リザーベーション業務	予約、顧客情報更新				
12回	レセプション業務	レセプションサービス ルーム・アサイメント 接客マナー				
13回	レセプション業務	チェーンの手順 レジストレーションカード記入方法				
14回	レセプション業務	オーバーブッキングとダブルブッキングの対応方法 レイトチェンジとルームチェンジの処理方法				
15回	前期まとめ	前期項目の復習				

対象学年	2年	学期	前期のみ	学科	エアライン科・夜間総合観光科
科目名	フライトオペレーション			クラス	QY選択
担当講師(フルネーム)	吉原正彦			実務経験	有(エアライン業界勤務歴)
授業概要(内容)	航空機の開発史、旅客機の区分、空港の構造、航空管制の知識、 運航管理業務、等について講義			授業形態	講義
到達目標	航空機運航業務の役割、目的を理解し業務に役立つ知識を習得する。				
使用テキスト	航空知識のABC・プリント				
成績評価方法	・期末試験80% 平常点20% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	1 授業中に実施				
	テーマ	授業内容			
1回	オリエンテーション	授業の目的について説明する 授業内容の進め方・成績評価方法について説明する 「安全で快適な空の旅」について意見交換を行う			
2回	旅客機の開発史	飛行機の誕生から旅客機としての運航までを学ぶ 世界で繰り広げられた旅客機の開発競争について学ぶ 大型化・高速化から、効率や環境性能が重視される旅客機について学ぶ			
3回	旅客機の区分	機体の大きさによる区分について学ぶ 旅客機の性能・能力による区分について学ぶ エンジンの種類による区分について学ぶ			
4回	航空機運航	いろいろな種類の航空機について学ぶ 飛行方式・飛行条件について学ぶ 安全に飛ばすための計器や操縦システムについて学ぶ			
5回	空港施設	空港の基本構造について学ぶ 滑走路の長さや向きの決め方について学ぶ 誘導路とエプロンの違いについて学ぶ			
6回	空港施設	滑走路面に書いてある数字やラインの意味について学ぶ 航空法・空港整備法による空港の種類・役割とターミナル施設について学ぶ たくさんある空港灯火の種類について学ぶ			
7回	航空管制の歴史	民間航空と航空管制について学ぶ 民間航空に関する国際条約と航空交通業務について学ぶ 小テストを実施(解答説明)			
8回	通信・航法装置	旅客機が地上との連絡を行う装置類について学ぶ 旅客機が位置や方向を知るための機器について学ぶ 運航に不可欠な通信・航法装置について学ぶ			
9回	航空管制業務	航空交通管制の役割について学ぶ 航空交通管制の種類について学ぶ 管制空域と航空路について学ぶ			
10回	航空管制業務	航空保安無線施設の種類について学ぶ 有視界飛行方式(VFR)と計器飛行方式(IFR)について学ぶ フライトプランの作成と航空管制の流れについて学ぶ			
11回	航空管制業務	航空管制シミュレーション①離陸まで、について学ぶ 航空管制シミュレーション②上昇から巡航まで、について学ぶ 航空管制シミュレーション③下降から着陸まで、について学ぶ			
12回	運航管理	運航管理者の資格、業務概要と飛行計画書(フライトプラン)の目的・内容について学ぶ ATC・フライトプランとカンパニー・フライトプランの違いについて学ぶ フライトプラン作成に欠かせない航空情報について学ぶ			
13回	運航管理用語	オペレーション用語とその意味について学ぶ 運航管理用語と管制業務用語について学ぶ 小テストを実施(解答説明)			
14回	期末試験	航空無線基本用語とフォネティックコード(欧文通話表)について学ぶ 期末試験を実施			
15回	まとめ	期末試験用紙を返却(解答説明) 授業全体のまとめ、補足			

対象学年	2年	学期	前期のみ	学科	鉄道科・夜間総合観光科	
科目名	鉄道業界研究			クラス	NY選択	
担当講師(フルネーム)	三石 佳代子			実務経験	有(鉄道業界勤務歴)	
授業概要(内容)	志望企業のトピックス・企業理念等を理解し、エントリーシート・面接対策を行う。 授業テーマと並行して、求人企業の企業研究を並行して行う。			授業形態	講義&演習	
到達目標	鉄道業界の業務内容を理解し、志望企業でやりたい仕事を考え、志望理由に活かし、内定を獲得する。					
使用テキスト	講師作成プリント					
成績評価方法	※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。 平常点+小テストで50%、期末テストで50%				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					
	テーマ	授業内容				
1回	オリエンテーション	一年生の振り返り 前期説明 確認テスト				
2回	鉄道業界最新事情①	鉄道業界の最新のトピックスを知り、面接での応答内容に旬の話題を活かす ICカード、クレジットカードなど 鉄道会社アプリ、鉄道会社が持つ旅行会社				
3回	鉄道業界最新事情②	鉄道業界の最新のトピックスを知り、面接での応答内容に旬の話題を活かす 新幹線、注目観光列車、お客様獲得のための営業施策など				
4回	鉄道業界最新事情③	鉄道業界全般のトピックスを知る 小テスト				
5回	運輸業界最新事情	鉄道(JR、大手私鉄、第三セクター、路面電車など)や、バスなど、公共交通機関が抱える問題について考える				
6回	地方鉄道研究	地方鉄道の取り組みを学び、 面接での応答内容に旬の話題を活かす				
7回	鉄道システム	近年導入されている鉄道システムについて学ぶ				
8回	鉄道会社の財務諸表・IRを学ぶ	鉄道会社の財務諸表を分析し、応募会社のどの部門に強みがあるのかを理解する				
9回	鉄道会社の企業理念・CSRを学ぶ	鉄道会社の企業理念を理解し、鉄道従事者となる心構えをする また、CSR(企業の社会的責任)やCSV(共通価値の創造)を学ぶことで、志望動機に反映させる				
10回	鉄道業界の安全対策	鉄道業界で最も大切な「安全」やヒヤリハットを学び エントリーシートや面接で表現できるようにする				
11回	グループディスカッション事例研究	実際にあったお客さまの声から、鉄道従事者としてあるべき姿をディスカッションする				
12回	自然災害・安全施策	避けることのできない自然災害が鉄道にもたらす影響を知り、 鉄道員として取り組むことを学ぶ				
13回	期末テスト対策	鉄道従事員として最低限知っておきたい項目について学ぶ				
14回	期末テスト	期末テスト実施				
15回	前期のまとめ	前期のまとめ 鉄道従事員としての心構え				

対象学年	2年	学期	通年(前期)	学科	夜間総合観光科	
科目名	観光地理			クラス	Y	
担当講師(フルネーム)	金森和彦			実務経験	有(旅行業界勤務歴)	
授業概要(内容)	海外の観光資源(世界遺産、遺跡、山岳、特産品など)を理解する。			授業形態	講義	
到達目標	海外の観光資源や専門用語(スリーレター・ツーレター)などを理解する。					
使用テキスト	なし					
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					
	テーマ	授業内容				
1回	ガイダンス時差の知識	・授業の進め方、評価法、授業の諸注意 世界地図の味方 世界遺産について GMTとDST				
2回	西欧	白地図:ヨーロッパ中央 3レター・時差・有名観光地 世界遺産:英国				
3回	北欧	白地図:地中海 3レター・時差・有名観光地 世界遺産:北欧				
4回	南欧	白地図:ヨーロッパ 3レター・時差・有名観光地 世界遺産:スペイン				
5回	南欧	白地図:ヨーロッパ 3レター・時差・有名観光地 世界遺産:フランス				
6回	南欧	白地図:ヨーロッパ 3レター・時差・有名観光地 世界遺産:イタリア				
7回	東アジア	白地図:東アジア 3レター・時差・有名観光地 世界遺産:韓国				
8回	東南アジア	白地図:東南アジア 3レター・時差・有名観光地 世界遺産:中国				
9回	東南アジア	白地図:南アジア 3レター・時差・有名観光地 世界遺産:タイ周辺				
10回	南アジア	これまでの、振り返り 主要観光地おさらい インド				
11回	北米	白地図:北アメリカ 3レター・時差・有名観光地 世界遺産:ロッキー山脈				
12回	南米	白地図:南アメリカ 3レター・時差・有名観光地 世界遺産:マヤ文明				
13回	オセアニア	白地図:オーストラリア・ニュージーランド 3レター・時差・有名観光地 世界遺産:オーストラリア				
14回	アフリカ	白地図:アフリカ 3レター・時差・有名観光地 世界遺産:エジプト				
15回	期末試験対策	出題傾向説明				

対象学年	1・2年共通	学期	通年(前期)	学科	エアライン・ホテル・ブライダル・鉄道・夜間総合観光科
科目名	韓国語			クラス	P・M・E・Y
担当講師(フルネーム)	権京愛			実務経験	無
授業概要(内容)	教科書主体に文法を確実に身に付けさせ、毎回の授業には必ず演習を取り入れ、「読む、聞く、話す、書く」の4技能をまんべんなく学ばせる。			授業形態	講義
到達目標	将来仕事で活用できるように会話練習を通してコミュニケーション能力を身につけさせることを目標とする。				
使用テキスト	韓国語の世界へ「入門編」(朝日出版)				
成績評価方法	・期末試験50% 平常点50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	1 授業中に実施				
	テーマ	授業内容			
1回	文字と発音①	ハングル誕生の背景や韓国語の特徴を知ろう！ 単母音を覚える。 発音と読み書き練習をする。			
2回	文字と発音②	半母音を覚える。 発音と読み書き練習をする。 簡単な挨拶表現を覚え、授業中に使えるように練習する			
3回	文字と発音③	初声(平音)と発音の規則(有声音化)を覚え、正しく発音できるようにする。 発音と読み書き練習をする。 関連単語の読み書きの練習をし、単語の意味を覚える。			
4回	文字と発音④	二重母音と発音の規則(連音化)を覚え、正しく発音できるようにする。 発音と読み書き練習をする。 関連単語の読み書きの練習をしながら単語の意味を覚える。			
5回	文字と発音⑤	初声(激音)を覚え、正しく発音できるようにする。 発音と読み書き練習をする。 関連単語の読み書きの練習をしながら単語の意味を覚える。			
6回	文字と発音⑥	初声(濃音)を覚え、正しく発音できるようにする。 発音と読み書き練習をする。 関連単語の読み書きの練習をしながら単語の意味を覚える。			
7回	終声(パッチム)	パッチムの仕組みを理解し、覚える。 発音と読み書き練習をする。 関連単語の読み書きの練習をしながら単語の意味を覚える。			
8回	かなのハングル表記	発音の規則(濃音化)を覚え、正しく発音できるようにする。 ハングルで自分の名前を書く練習をする。 「곰 세 마리」の歌と歌詞を覚える。			
9回	教室用語	パッチムを復習し、関連単語を覚える。 授業用語のフレーズを覚える。 クラスメートと会話練習をする。			
10回	体言文①	助詞「～은/는」 「～입니다/～입니까?」 クラスメートと会話練習をする。			
11回	体言文②	「～(이) 라고 합니다。」 自己紹介の練習をする。 復習問題を解く			
12回	体言文③	「激音化」と助詞「～이/가」 「～예요/～이에요?」 クラスメートと会話練習をする。			
13回	体言文④(否定文)	「～가/이 아니예요」 復習問題を解く 期末テスト対策			
14回	期末テスト	復習 期末テスト			
15回	まとめ	期末テストのフィードバック 文化紹介			

対象学年	2年	学期	前期のみ	学科	鉄道・夜間総合観光科
科目名	就職筆記対策Ⅱ			クラス	N Y
担当講師(フルネーム)	新型コロナウイルス禍後テスト形式は テストセンター Web 鉄道系 ホテル 航空型企業の過去問を中心に問題が予想される問題をできるだけわかりやすく講義します。この科目は予習よりも復習に力を入れてください。SPI能力適性検査試験に合格しなければ面接には進めません。キツイけど一緒に頑張りましょう。			実務経験	無
授業概要(内容)				授業形態	講義
到達目標	鉄道系 ホテル 旅行系などの企業の就職試験に合格するのに必要な非言語分野の学力を修得することができます。				
使用テキスト	テキスト 無し				
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	1 授業中に実施				
テーマ		授業内容			
1回	テストセンター推論	論理命題 命題Xが正しければBも必ず正しいといえるか 統計資料 (日本の輸入商品の増減割合 ある地域における電車・バス・マイカー通勤者の年度別割合) 運賃・料金・使用料金の計算(片道運賃・往復運賃・団体割引運賃、英会話、美術館入場料等を表を見て計算する)			
2回	テストセンター推論	リーグ戦(総当たり戦) トーナメント方式(勝ち上がり戦) 統計資料 集合(鉄道、航空機自動車などの利用者の人数をベン図を用いてそれぞれの領域を求める。集合理論特有の日本語の意味 少なくともの意味) 損益算(原価・定価・売価・利益率を求める公式)			
3回	テストセンター推論	平均算 食塩水の濃度分割払い(仕事算と同様全体を1と考えるのがポイント 頭金・残金・ボーナス払い・分割回数等分数問題) $\sqrt{\quad}$ 計算と平方根(ルート2, 3, 5, 6などと分数計算 $\sqrt{\quad}$ と分数の混ざった数字の中から大小を比較する問題)			
4回	テストセンター推論	損益算 データ入力と分数問題 推論(表を使った電車やバスの速度算ほか)1年次の速度算の応用・速度・距離・時間の関係 時速から分速・秒速を求める。速、秒速・分速から時速を求める。 追いかかけ算の公式など 表を短時間に読み取ることがポイント			
5回	テストセンター推論	重複組み合わせの公式を使った雑問 分割払い(仕事算と同様全体を1と考えるのがポイント 頭金・残金・ボーナス払い・分割回数等分数問題) $\sqrt{\quad}$ 計算と平方根(ルート2, 3, 5, 6などと分数計算 $\sqrt{\quad}$ と分数の混ざった数字の中から大小を比較する問題)			
6回	テストセンター推論	入館料金 割賦代金の計算 分数の計算 \square がある計算(1次方程式)			
7回	テストセンター推論	資料解釈 表の読み取り 船舶料金とキャンセル料			
8回	テストセンター推論	文章問題と計算方法 複雑な集合問題 推論 確率(確率の意味と公式 確率は最少は0と同じか、0より大きい。最大は1と同じか1より小さい 確率P=求める場合の数÷全体の場合の数)			
9回	推論 WEBテスト 玉手箱 推論	この問題はペーパーとテストセンター双方の頻出問題 推論 大小・包含の関係(以下の推論で明らかに誤りか、与えられた条件だけでは断定できないものを選択 ハヤブサはキジより高い・キジはツバメより高い・カモメはキジより高い・ツバメが一番安い?カモメは何番目に高い)			
10回	推論 WEBテスト 玉手箱 推論	推論(発言の真偽 ABCDE5人の以下の発言のうち一人だけ嘘をついている。嘘つきは誰?A(Bの発言は本当?)B(Cの発言は嘘?)C(Dの発言は嘘?D(Eの発言は本当?)E(Aの発言は嘘ではない?)			
11回	推論 WEBテスト 玉手箱 推論	推論 速度算 QRSTU各駅間の到着時刻と出発時刻を表から読み取り各駅間の平均時速を計算する。この問題は非常に有名な問題で、航空会社旅行会社やホテルにも出題可能性が高い。LMNOPQの6人の到着の前後遅刻者の数を推論する問題 STU3人のじゃんけんの拳の種類と勝敗を推論する問題 ものすごく時間がかかる。割り切って選択肢からしぼりこむしかない。			
12回	推論 WEBテスト	WEBテストはPC環境さえあれば、学校でも、自宅でもいつでも受験(能力検査試験なので受験ではなく、受験の字になります。)できます。計算機の使用が可能。とにかく短時間で多くの問題を解いていくので、電卓に慣れていなければ、問題をこなせない。問題によっては、暗算のほうが早い。方程式 推論 組み合わせなど 時間は非言語20分 言語12分 性格検査23分			
13回	推論 Web玉手箱 命題 平均算	論理命題 チュールリップ パラ 7階建ての建物の位置関係(休憩所 奇数階と偶数階) VWXYZ5チームのレースの結果 PQRSの4つ支社の在庫量 KLMNの4人が100点満点の国語と算数の試験を受けた結果、平均算からの各自の得点を推理			
14回	推論 WEB 玉手箱 Aが正しければ、BまたはCも必ず正しい	赤いカード3枚青いカード4枚 緑のカード4枚 カードは少なくとも9枚 赤 青 緑のカードが少なくとも3枚ずつはいついてるとき、以下の条件の下での推論 サイコロを3回ふった時の出目の条件 Kら50			
15回	1年次2年次総復習	連立方程式 集合 確率 順列(円順列) 組み合わせ(重複組み合わせ) 食塩水などの公式の復習			

対象学年	2年	学期	前期のみ	学科	鉄道科・夜間総合観光科
科目名	サービス接客検定			クラス	NY
担当講師(フルネーム)	金森和彦			実務経験	有
授業概要(内容)	サービス検定を学び、社会人になるための準備をする			授業形態	講義
到達目標	サービス検定2級合格にむけて学ぶ				
使用テキスト	サービス検定1-2級実問題集				
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数 2
期末試験	2 期末試験なし				
	テーマ		授業内容		
1回	サービス接客検定について		・サービス接客検定の必要性 ・顧客心理、応対の仕方、言葉遣い、立ち居振る舞いを学ぶ		
2回	過去問題解答		過去問題を解いて問題になれる(ケース問題)		
3回	過去問題解答		過去問題を解いて問題になれる(ケース問題)		
4回	過去問題解答		過去問題を解いて問題になれる(掲示問題)		
5回	過去問題解答		過去問題を解いて問題になれる(掲示問題)		
6回	過去問題解答		過去問題を解いて問題になれる(選択肢問題)		
7回	過去問題解答		模擬試験		
8回	過去問題解答		前回の模擬試験の結果により、苦手問題を演習		
9回	検定の答え合わせ		解答速報で自己採点をする		
10回	準1級のテストについて		試験内容の案内		
11回	観光業と接客		ケース問題を使って学ぶ ★鉄道・旅行会社・ホテルの感動のおもてなしとは		
12回	観光業と接客		敬語問題を使って学ぶ ・お客様、上司に対する敬語、ロープレ ・電話応対、ロープレ		
13回	観光業と接客		社会人のマナー講座 ・指示の受け方、報告の仕方、ロープレ		
14回	観光業と接客		好感のもたれる新入社員の自己紹介、座学→ロープレ		
15回	期末試験対策		全体復習と期末対策		

対象学年	2年	学期	通年(前期)	学科	鉄道／夜間総合観光	
科目名	コンピュータ			クラス	NY	
担当講師(フルネーム)	財津克宜			実務経験	有(IT業界勤務歴)	
授業概要(内容)	コンピュータの基本的構成やよく使うソフトウェアを知る メールやクラウドの使い方を習得しIT全般のスキルアップをはかる			授業形態	講義&演習	
到達目標	コンピュータの構成を理解しメールやクラウドなどのユーティリティを正しく理解し活用できるようにする					
使用テキスト	オンラインマニュアル					
成績評価方法	課題／小テスト70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	2 期末試験なし					
テーマ		授業内容				
1回	パソコンの基本	各種システムのログインIDとパスワード、基本操作 (初期設定、フォルダ／ファイル構造、コピーペーストなど) ※習得達成した学生はタイピング、デザイン、Office365/Googleツールの演習を行う				
2回	パソコンの基本	パソコン各部の理解 (内部構成、USBアダプタや接続アダプタなど) ※習得達成した学生はタイピング、デザイン、Office365/Googleツールの演習を行う				
3回	メール送受信	Outlookによる送受信 ※習得達成した学生はタイピング、デザイン、Office365/Googleツールの演習を行う				
4回	メール送受信	スマホアプリからの送受信(インストールと初期設定) ※習得達成した学生はタイピング、デザイン、Office365/Googleツールの演習を行う				
5回	よく使うソフトウェアの紹介	GoogleDrive/OneDrive(共有フォルダ)の使い方 ※習得達成した学生はタイピング、デザイン、Office365/Googleツールの演習を行う				
6回	よく使うソフトウェアの紹介	GoogleChrome/MicrosoftEdgeの使い方 ※習得達成した学生はタイピング、デザイン、Office365/Googleツールの演習を行う				
7回	よく使うソフトウェアの紹介	GoogleClassroomの使い方 ※習得達成した学生はタイピング、デザイン、Office365/Googleツールの演習を行う				
8回	よく使うソフトウェアの紹介	Office365の使い方 ※習得達成した学生はタイピング、デザイン、Office365/Googleツールの演習を行う				
9回	よく使うソフトウェアの紹介	Office365の使い方 ※習得達成した学生はタイピング、デザイン、Office365/Googleツールの演習を行う				
10回	よく使うソフトウェアの紹介	Office365の使い方 ※習得達成した学生はタイピング、デザイン、Office365/Googleツールの演習を行う				
11回	よく使うソフトウェアの紹介	Office365の使い方 ※習得達成した学生はタイピング、デザイン、Office365/Googleツールの演習を行う				
12回	よく使うソフトウェアの紹介	テキストエディタ(さくらエディタ) ※習得達成した学生はタイピング、デザイン、Office365/Googleツールの演習を行う				
13回	よく使うソフトウェアの紹介	GoogleMeetの使い方 ※習得達成した学生はタイピング、デザイン、Office365/Googleツールの演習を行う				
14回	よく使うソフトウェアの紹介	GoogleFormの使い方 ※習得達成した学生はタイピング、デザイン、Office365/Googleツールの演習を行う				
15回	コミュニケーションツール	仕事でよく使うその他のコミュニケーションツール ※習得達成した学生はタイピング、デザイン、Office365/Googleツールの演習を行う				

対象学年	2年	学期	通年(前期)	学科	国際ビジネス・夜間総合観光科
科目名	英会話			クラス	DY
担当講師(フルネーム)	Pat Brown			実務経験	無
授業概要(内容)	We will practice using everyday English phrases to make conversations. We will ask questions and respond to maintain a long conversation.			授業形態	講義
到達目標	Students will be able to make small talk in English with native speakers.				
使用テキスト	<i>The English Course, Discussion Book 1</i> (First Edition) by Gary Ireland & Max Wollerton				
成績評価方法	・小テスト70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数 2
期末試験	1 授業中に実施				
	テーマ	授業内容			
1回	Orientation Syllabus Explanation	Warm-Up Talking About Vacations			
2回	Unit 1	Talking About Vacations Asking For and Giving Opinions			
3回	Unit 1	Talking About Vacations Asking For And Giving Opinions			
4回	Unit 1 - Quiz Unit 2	Talking About Vacations - Quiz Movies Understanding criteria			
5回	Unit 2	Movies Understanding criteria			
6回	Unit 2 Unit 2 - Quiz	Movies Understanding criteria Quiz			
7回	Unit 3	Dating Agreeing and Disagreeing			
8回	Unit 3	Dating Agreeing and Disagreeing			
9回	Unit 3 - Quiz Unit 4	Dating - Quiz Part-time Jobs Giving Reasons			
10回	Unit 4	Part-time Jobs Giving Reasons			
11回	Unit 4 Unit 4 - Quiz	Part-time Jobs Giving Reasons Quiz			
12回	Unit 5	Learning English Supporting Your Reasons			
13回	Unit 5	Learning English Supporting Your Reasons			
14回	Unit 5 - Quiz Unit 6	Learning English - Quiz Hopes and Dreams Asking Questions			
15回	Unit 6 Unit 6 - Quiz	Hopes and Dreams Asking Questions Quiz			

対象学年	2年	学期	前期のみ	学科	夜間総合観光科
科目名	面接対策			クラス	Y
担当講師(フルネーム)	牟田口 真理子			実務経験	有(旅行業界勤務歴)
授業概要(内容)	就職活動に関する最新の知識を身に付ける。幅広い視野で自身の進路選択を行う。面接試験を突破する力をつける。			授業形態	講義
到達目標	志望する企業への内定を勝ち取る。				
使用テキスト	専門学校生のための就職内定基本テキスト				
成績評価方法	・出席率、授業態度、課題提出状況 ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	2 期末試験なし				
テーマ		授業内容			
1回	就職活動状況の確認	求人情報の紹介 最新の就職活動情報について			
2回	受験対策	求人情報の紹介 面接練習			
3回	受験対策	求人情報の紹介 面接練習			
4回	受験対策	求人情報の紹介 面接練習			
5回	受験対策	求人情報の紹介 面接練習			
6回	受験対策	求人情報の紹介 面接練習			
7回	受験対策	求人情報の紹介 面接練習			
8回	受験対策/業界研究	求人情報の紹介 面接練習 内定者は内定者課題			
9回	受験対策/業界研究	求人情報の紹介 面接練習 内定者は内定者課題			
10回	受験対策/業界研究	求人情報の紹介 面接練習 内定者は内定者課題			
11回	受験対策/業界研究	求人情報の紹介 面接練習 内定者は内定者課題			
12回	受験対策/業界研究	求人情報の紹介 面接練習 内定者は内定者課題			
13回	受験対策/業界研究	求人情報の紹介 面接練習 内定者は内定者課題			
14回	受験対策/業界研究	求人情報の紹介 面接練習 内定者は内定者課題			
15回	振り返り	まとめ 作文「就職活動を通して学んだこと」			